此

如

有

樣

ュ

ヱ

吾人

我

帝

國

植物學

爲

ż

=

廉

覺悟決心ヲ要スルー

ラ ij ァ

デ

iv 充

= 自 遺憾

一第誌雜究研物植 第 衆 5 耆 多 テ 調 叉我邦商 カ 工 ズ之レ 杳 ラ早速 此 7 1 Æ b n 樣 西 智 點 根 植 フ , 1 本 テ 必要 即 ì ۸ر 洋 翿 Ξ 物 今日 扂 調 |有若 ヲ タ ガ 學 = 绺 ラ人 チ ・モ櫻桃 八打擊 缺 理 杳 梅 10 w Æ ž ガ 7流行 僥倖 乏シ 想 咸 デ ŋ テ = = ۱۷ 通 デラ受 餘 出 Æ 及 岌 ŀ ٠ Æ, ・テ居 在 デ ネ 來 桃 ŀ ŋ الامر セ = Ш (ラ居 だ 無學 ケケ 來 云 7 デ ノ新花ヲ造リ世 ヌ然シ之ヲ救 ŊŸ ヌ 其進 又調 一フ名 來 1 モ w w 山楽が りあ花ヲ見テ ガ ナ 力 n デ 例 イ是 アル 此 査 ノヲ待ツ 10 = ル ヲ 證 定 鋚 モ ラ阻 璺 能 據立 其 物 ŧ ν Æ L ゲ 亦其 畢竟其調 維新 Ŧ jν 碍 7 v フ 7 ・テ居ル 見 出 根本 ーテラ = 故 ゝ **≥** 出 **| 萬事** 何デ ۴° モ ラ (必要 來 Ŭ 3 居 調 誤謬ヲ通 分 ゥ v ス ヌ 來 ・テ居 , , 即 ナ , 杳 杳 w 西 Æ w / デ我邦 デ 此 洋 7-コ チ w デ ŀ ハ 基礎 小 等 場 1 ŀ 此 ァ シ w ٨ 處 ゙デ゙゚ ナ 'n テ ī 植 シ = タ ガ 新 此 其 越 イ叉園藝植 10 3 A 物 = モ ۱۰ 菊花 籌ヲ 花 植 調 n 調 出 シ 園 7 學 ナ ~ 欧テ居 藝 例 物學 査 1 テ滑諬ニ 査 ۲ 皆學 * 輸 者 普 ノが如 一ガ出 力 1 出來テ居 ガ **分**類植物學 ガ 通 ス 一普及 物 問 w 今 園 來 * ナ セ 小 テ居 盛藝植物 1 近 少シ ヺ 1 屯 ヌ 名稱 西洋 事 是 1 基礎 デ シテ居ラ 即 植 テ w V \mathcal{T} ガ n オ チ デ新 園 取 デ デ 物 Æ ŀ 智識 此 學 モ 兀 = 7 y シ ۸ر 荻 亂暴 議二 テ 澤 花 ŀ 洋 ガ ヌ モ 研 山 ガ其 ナ 直 智 ヲ 方 邳 園藝 浩 馳 ノ新 1 7 究 識 サ 面 常 方 叉 ズ セ Æ ヲ ₹ n ス 園 藝 學 -參ゼ 人農業 テ 得 影響 面 1 花 私 者 = ガ 拵 ŀ = ガ ッ ۱۷ v 我邦 頗 特 缺 出 植 デ 植 **≥**⁄ バ ₹/ 物 面 來 物 ヶ Įν w 3 闌 7 = 者 テ 學 我 テ 4 多 7 1 À w デ 居 怠慢デ 居 國 今 ク デ Æ = 1 植 其通 殊 H 素 今 如 iv H) jν 物 爲 叉新 力 何 本 養 H 西 園

=

植 洋 園 花

物

滅

ガ

ァ

N

方

處

ŀ 斷

〇小學讀 本 くがいさう

富 太

郎

牧 野

定

四

纂者

ガ斯

ŋ

さうアリ是

 ν

此

此修正

本ニ新

兰加

ハリ

タル 6編纂ノ

植物

ニシテ元

ノくるまゆりヲ改メ換

₹/

モ

,

ナ

ŋ

丽

≥⁄ ラ文部

省 テ

編

輪生

ブナ

テ

其

修正發行

立文部省

尋常小學讀本卷

シナ

_

葉

,

東ア

グリ中

輪

生葉植物

例

ŀ

シ

<

b:

生シ

又從來往

一々人

家

庭際 アリリ

=

花ヲ賞ス故ヲ以テ其實物ヲ得ルモ亦敢テ難事

ルナル

、多年生ノ花草ナ

jν

/ 兼テ觀 栽ヱ

賞用

ŀ

=

栽ウレバ年々繁茂シーハ

リラ

花ヲ賞シ

3

以

4テ實物 且

如ク貧弱

=

ッ

虚

例

ニアラザ

w ,

ナラ

ズ

强

壯

ŋ

山

地

ガ

斷

示教 大形 白自

材料

供スルヲ得ベシ

シ テ

テ其葉 バズ修

規正

シテ校庭

輪生シテ層又層ヲ成シくるまゆりノ

徒ニくるまゆりノ名ニ捉ハレテ之ヲ輪生葉植物

年 三月二十四 H

學讀本ノくがいさら

īE. 大 以北 然其くるまゆりヲ廢シテ之ニ代 ルコ 何 ŀ ララ 高 非ズシテ只數葉密ニ ナ ナ 畄 ŋ レバくるまゆ 、從テ其實物ヲ得 ^ 從來ノくるまゆりヲ此くが = 限ラレテ生ジ普通 らりノ葉 相 接近 バズ故 ハ下ノ一群莖上 w シ Ξ = 書中ニ こくが 恰モ ハ之ヲ見ル 輪 いさうニ換 其品 生セセ いさうヲ以テセ 名ア n = コ車輪様 ŀ カノ如キ外觀 ルモ其實物 能 ヘシハ誠 ハズ叉中 はヲ呈シ jv 所以 然こ 至當 部以西即 名實相 ァ ゝ 容易 ï ナリくがいさうハ ノミ プ見 一番フ 三之ヲ手 チ關 加 ニシテ吾人 二之此 がが如 西 1ノ諸州 クナ = くるまゆり スル 我邦ヲ レドモ實 、大大ニ = = ŀ 在リテ 通 其 能 ۰ ハ其葉 我邦中部 |所ヲ ジ ハ 、ズ讀本に ラテ廣 ۱۷ 得 絕エテ之ヲ生ズ 、眞 タ)諸州 編纂者 jν 3 , ヲ 喜 ŋ 証 **≥**⁄

今左ニくがいさうヲ圖説シテ其如何 がいさう ナル植物ナルカヲ示スベシ

行

'n

w

がが如

*

۱ر

固

重

ナ =

N

考察

= 出デ

タ

モ

, ナ

リト言フヲ得ズ

輪生ヲ成

スト

同 3 リ愼

日

論

アラ 丽

Ē

浦 ٠,

讀本 'n

ノ如ク ,

(二名) (漢名 く か 威靈仙(本草綱目) いおう、 とらのを、 本草綱目ニ草本威靈仙ナル漢名ナシ本草綱 やまつしみ、 くるまさんしち

本ノ二種 草本 小威靈仙 アリ 小記 ŀ 東ネテ之ヲ漢名 スル 小野蘭山 ŀ ス 本草綱目啓蒙ナリ w 非 ŋ 丽 **≥**⁄ テ ノ威靈仙 然レ ۴, Æ 是 單 = 說 崩 = シ ・テ名稱 關 係 ナ シ 故

ラ以テくが 目 V ノ文ヲ按シ おうニ 充 テ威靈仙 ッ n 我邦 草 草家 本 藤

ス

小

梗

萼 **₹** Æ 其

ŀ

同 3

長

或 短

ハ Ð

之ョ

ŋ

短

ŋ

Mi 3

シ

テ毛

○萼 つの或 頭

۱ر ٠. 短 長

サ シ

分或

ジ之

Ħ

ŋ シ

短

綠 短

色

= ヲ

シ

テ

毛 穗

ナ 軸

シ

而

v

テ

セ 花

n

貓

形ヲ呈

花

ŋ

丽

Ž テ花 狀披

梗

y =

或

ハ長 ナ ž

> 花 リ長 或

ハ 細

小

テ各

梗 細

具

周

闡

密 ナ 孙

社

七 ١,

テ 長

凮

園

無 形

一数 或

> ヶ ラ

瘦 形

妄

= テ

シ

チ

丰

Æ

ノア ₹ * 花

ŋ

ハ毛

ァ

iv

屯

アリ花

=

下

=

苞ァ

IJ,

苞

蹝

屯

7

w

タ以

テ

頗

w 穂狀

花

ナ

ス ŀ

,

觀アリ長

サ數寸乃至

尺餘

アリテ直

立

或

۱ ラ

方ニ

傾 ŋ

ケ

ý

穗軸

=

ŀ

ァ

テ

穗

基 ズ

翿 シ 細

,

^ / 線

ハ線 ノ花ヲ著

₹/

が鋭尖 テモ

9

有

3

v

其他

Ŧ ,

?

ەد.

小 毎

=

୬

テ長鋭尖頭

ヲ

多年 九階草ノ義 w 十生ノ直 ~ いおうハ九蓋草ノ義ナリ其葉莖上ニ層ヲナス少キ デ通ジテ節上二葉ヲ生ズ緑色ニシテ通常毛ナ (學名) 立草本ニシ 阗 ₹/ ナリ亦能 ヹ 形 ŋ Leptandra sibirica Nutr. 所其當否ハ予之ヲ でまのはぐさ科 ラ呈 、莖節上ニ輪生ス通常披針形ヲナ テ高サニ尺乃至四尺許アリ ス ク其實際ヲ顯ハスノ名 jν Æ , / 知ラザ (玄參科) jν (二名) + ナリ ŋ Ź Ó 莖 Veronica sibirica

٠,

叢生

シ

瘦長

ベニシ

テ

圓

柱

形

ヲ

ナ

≥⁄

枝

ラみ

タ

ヹ

本

3

y

末

ハ八九層多キハ十二三層ニ至ル故

=

此名アリくかいさう

形或 ナラズ ズ上 緣 至 八葉ヲ以テ正 紀 かの多 = **跳頭ヲ有** 走リ多少号 面 (〇花 敷 卵 「八通常 狀 ご鋸齒ア 穂 橢 .; シ 最 毛ヲ 頂生 狀 下 帶 ,リ長サ凡二寸乃至六寸許幅凡五分乃至一寸六分許アリ莖 = Ì 一彎曲 シ F. 屯 ズ ī 梗 ŀ ۱۷ ₹/ 中脈 難ド 最 アリ Æ アリ葉柄 īm ÷ 小形ナリ而 7 下面 兩側 **₹** テ 詩 = 「へ通常 各五乃至十五條許アリ 岩レ シ ₹/ テ ナク テ花梗下ノ 毛ヲ散生 ノ梢葉腋 或 ŀ シ ハ 雖ドモ ト難ド 多少葉柄 3 一ス、中脈ハ下面ニ在テ隆起シ リカ出 梢葉ハ形チ頗ル狭小トナ 又長橢圓狀披針形 " Æ 詽 或 w 側生 ヺ 細脈ハ支脈間ニ網狀 ۰ ナ 叉少シ スモ ノ有梗花穂ヲ伴 ラ基部 ノアリ葉末 夕毛ヲ帶 或 ジノ葉 v へ 精 、支脈 リ葉質 ブ ヲ ハ上方ノ 圓 w 出狀披針 銳尖頭 7 Æ ハ 羽狀 ス 乾 ノア ŀ ケ 形 , リ 〇 雖 = ハ 毛 ヲ 通常 或 總 ١,٠ 出 , ナ 狀 葉 ŧ 3 シ デ ۸ 卵 花 テ尖 略 テ IJ 短 亲 四 色 水, 分 y 乃 7 ナ ス 明 Ŀ 且.

學讀本ノくがいさる

部 存

即

チ

前

2

長

7

Ŀ

チ

面 3

玉

=

裂

3

瓦

7

ナ

片

短

3/ 面

或

披

針

位

3/

テ

色ヲ呈

V

著

V

7

等上

サ =

分半乃

二分半

7

合

毛

ヲ 或 形

有

ス

縱

脈 頭 狀

條 有 針 部

7 2 形 即

y

Ó

花

冠 3

頭 驷

銳

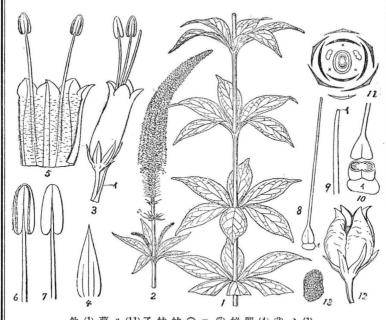
尖

7 披

全 或

=





大圖

暗

ル(11)子 桂頭 上 柱 ノ 上 部 で (イ) へ 花 で (イ)の 市 で (イ)の イ (イ)の 市 で (イ)の イ (イ)の イ)の イ (イ)の イ (イ) 雄蘂ノ腹 夢ナ X, (7)雄蘂ノ背 開展 が伴フ 部 (2) 有 成セル花冠 を製片ノ (10) 部 、雌薬ノ全體、 、新圖 インハ花盤 ≥ (12) 横截セル 面 (イ)人苞 三 (13) ニ (13) テ 石 子 3 開製 サポス 面サ示 スル (9) 花 ~ (6) (5) 穗 3 縱 7 = 有 2 略 瓣 テ 形 = 以 子 時 通 合 ヲ 3 位 テ 水 超 ス = 廣 ス 體 テ 2 鸦 端 出 房 ナ 3 = 卵 テ眞 IV セ F 側 瓦 下 微 V 正 ス 片 長 緣 銳

襞

シ

Ŀ 圓

片 狀 著

=

下 ヲ

共

=

內 頭 短 裂 y

方 7

1 =

方 テ

I.

位

セ 並

IJ

片 片 ナ

ハ

モ

形 ナ

或 y 直

半

卵

形

3 日

銳 IJ 四

裂片

ハ

3/

7 ナ

筒

7

ナ

IV

筒

狀

ヲ 至

3

舷

部

筒部 示 內 セ テ y 元二 面 ス 花 = シ 片 冠 ハ 拘 最 モ 毛茸 外 モ 合體 外 ラ = 小 後 7 面 ズ ナ 散 該片 方 = セ テ IJ 生 他 1 3 該 ス モ F. 花 上 個 ナ > 及 3 3 條 ナ 1 元 E ŀ 前 雖 來 最 3 條 花 脈 方 1 ŀ 縱 通 廣 冠 ヲ Ŧ

一分半許 アリ ユシ長

ァ

,リテ卵圓形

時

亦胞

背開

裂ヲ

ナ

シ胎

۱

多數 セル

ニシ

テ胎座

面

附

着 座 、頂末

八單

細小

ナ

、ル頂

生

立

クシテ眞直

充 分 個 ルタズ 許 ァ 缺 鈾 y 如 頭 花絲 = 唯 シ 셂 テ ٠. 方 ア半 絲狀 アナシテ直 個 ۱ر 兩裂 發 達 シ シ >長耳形 テ 花 .ク其花冠筒ニ入レル部ニハ前面 冠筒 ŀ ナ 下 ル背ノ中央ヲ以テ花絲 方 (基部 ニアラ ゔ Ξ 生ジ 三毛茸アリ、 7 尖端 高 二着 ŋ 花 一つ二胞 冠 葯 Ŀ ハ卵狀長 室 = アリテ内 超 出 、橢圓 ス 長 向 形 サニ分字 ッ、 = 縦 シテー 子 開 房 裂 孙

Ŀ 一位ヲナ テ花 べ テ上頭尖リ多少左右 シ 粉 胎座 ,シ細小 ジヲ内 二、中 方 _ = 中軸性 シテ長 向ファ Ξ 3 コリ壓扁 シ 癿 ハサ凡半分弱 ラの セラル平滑無毛ニシ シテ雌薬 アリ無柄 ニ先チテ熟シ所謂雄蘂先熟 = シテ直立シ花冠筒 シテ 內部 い前後 ノ二室ニ ノ底部ニ ...ヲナス〇雌 附着 分隔 潜居 藥一個 ス、 セ シ ラレ 腰部 花柱 側 花 = 短キ 面 ۱۷ 子房 += 各 花 央 盤 ノ頂ニ 二條 = 立 ヲ / 伴フ卵 生 縱 ジ 線 テ ヲ 形 直 認 =

、くがいさう屬 (Leptandra) ハ通常るりとらのを屬 (Veronica) 所屬ノ ナル絲狀ヲ呈シ花冠外 卵形或ハ長卵形ヲ呈シ テニアリ多數 ア柱頭ト シ ブー が橢圓 塊 形ヲナ ヲ ナ ノ卵子(即チ所謂胚珠)ヲ其表面 中 超出ス而シテ通常少シ ル〇果實ハ蒴果ヲナシ宿存 夾 無毛ニシテ往々途ニ落去 **≥**⁄ = 表面ニ細微ナ 遺シテ硬質ナル心皮ノ上部四 ル窠紋ヲ呈シ長 ク雄蘂 セル萼ヲ伴ヒ之ヨリ長シ

スル花柱ヲ戴

シ

テ

開

裂

長

サ凡七厘

至 Æ

[殼片

=

一分裂シ 数ケリ而

以

テ

種子 施間

ラ糝

出 ヲ 乃

プルー厘半許

ァ

モ

ノト承認セラル然ド

Æ

其

花

想ァ左ニ本屬

リ低

3

ト雌ド

モ又之レ

ŀ

同

高

とらのを屬 トノ差違ノ要點ヲ掲グベシ 本種 〇種子 スト

一ノ屬

冠

プメ

觀併セテ又其近緣

ノ諸屬植物ト

比照シ乃チ之ヲ別屬ノモノトスルヲ以テ是ナリト

一)葉ハ輪生、 花冠 い筒狀、 果實 ハ外圓形ニ シテ平扁ナラズ

(二)葉ハ對生或ハ互生ヲ交ユ、花冠

ハ輻狀、

くがいさう屬 (Leptandra)

果實ハ倒心臓形或ハ凹頭ヲナシ平扁 オナリ

るりとらのを屬(Veronica)